



# 年頭のござあいさつ

村上市長 大滝 平 正

新年あけましておめでとうございます。

皆さまにおかれましては、輝かしい希望に満ちた新春を健やかに迎えのこととお喜び申し上げますとともに、日ごろより市政に対しまして温かいご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年12月に衆議院議員総選挙が実施され、消費増税の実施時期を含めた経済対策の進路が選択されました。

また、「まち・ひと・しごと創生法」などが成立し、地方創生に関する動きは加速化することが予想されます。主体的に取り組む地方に対しては積極的な支援を展開することとしていることから、本年は、まさしく各地方自治体の力量が試される年となりますので、国の動きに乗り遅れることのないよう、「地方人口ビジョン」、「地方版総合戦略」の策定に傾注してまいりたいと考えております。

さらに本市では、新たなまちづくりに向け大きな舵を切る年を迎えることとなります。

念願でありました日本海沿岸東北自動車道につきましましては、一昨年5月に一般国道7号「朝日温海道路」として事業化され、現在、設計協議や一部仮幅杭の設置が進んでおります。本市では事業を円滑に進めるため、朝日・山北の両地域に推進協議会を設置し、地域と事業者との連携を図ると

ともに、両地域に住民自治組織や産業団体の皆さまを中心とした地域活性化に向けた活動組織が結成されておりますので、一日も早い全線開通に向け、連携を図りながら要望活動を進め、通過都市とならないよう魅力あるまちづくりを進めてまいります。

厚生連村上総合病院が、村上駅西側を新築候補地に決定したことを契機に、昨年来、村上駅周辺まちづくりプラン等策定委員会の皆さまに、村上駅周辺の将来像や跡地利用について検討をお願いしてまいりましたが、まもなく答申をいただけることとなっております。近々、病院側のスケジュールなどが明らかになると聞いておりますので、その結果を踏まえ、今後の進め方の検討に入りたいと考えております。

岩船沖に計画されております洋上風力発電につきましては、地球温暖化対策として極めて有効であることや、地域経済及び観光の振興に大きく寄与することが期待されております。今後、市民生活や自然環境への影響、景観との調和などに十分配慮しながら、漁業関係者をはじめとする地域の関係者、ならびに市民の皆さまのご理解とご協力をいただきながら、導入を推進していくこととしたところであります。

また、広域連携による地域課題の解決が求められていますので、本市が中心となり、関川村および粟島浦村と連携した活性化策を推進するため、本年中の定住自立圏構想に基づき事業開始を目指し準備作業を進めてまいります。

一方、本市の基幹産業である農業や、中小企業および小規模起業家への支援など、本市が取り組むべき課題は山積しておりますが、誰もが住んで良かった、これからも住み続けたいと思える「定住の里」づくりに、本年も全力で取り組んでまいります。

結びに、皆さまにとりまして素晴らしい一年となりますよう心よりお祈り申し上げ、年頭のごあいさついたします。